



低環境負荷、
低価格の製品で
地元に貢献!

この製品のごだわりを教えてください!

インタビュー

工場長

三好 正也

Miyoshi Masaya

地域の基幹産業である製紙工場から出る製紙スラッジ灰と石炭灰は埋立処分されていましたが、処理費用は価格に転嫁されて国際競争力の低下につながり、また環境面からも地元の社会的な問題となっていました。その解決策がこの製品です。



製紙工場の灰を原料とする土木資材 アッシュストーン

製造者：株式会社予州興業

例えばこんな使い方

- 造成や開発工事での地盤改良材として
- ぬかるみやすい林道などの路盤材として
- ブロックの原料として

地元の製紙会社から排出される製紙スラッジ灰(PS 灰)と、^{*1}スラッジを燃やす石炭灰 (FA) を造粒固化した土木資材です。造粒の過程で有害物質を封じ込めて無害化させていることから、産業廃棄物の減量とともに、環境保護にもつながります。また、保水性とともに体積の 30 ~ 40% という高い吸水性から、通常路盤材と比べて路面温度が

5°C低減し、ヒートアイランド現象に有効であることが実証されたほか、近年、しばしば発生するゲリラ豪雨の際も、雨水が一気に下水に流れ込むのを抑える効果も期待されます。軽量なうえ、セメントの 1/10 という低価格を実現させたことで、民間工事や地元自治体の公共工事などで道路の路盤材や地盤改良材として広く使われています。

製造工程

① 原料



白色の製紙スラッジ灰に比べて、石炭灰は黒く、粒子が細かい。1:1の割合で使う。



② プラントサイロ



地元の製紙工場から出た製紙スラッジ灰と石炭灰を貯蔵するリサイクルプラント。

③ ミキサーで混合造粒



製紙スラッジ灰、石炭灰にセメント・石灰・水を加えて攪拌すると粒状になる。

④ 製品



ヤードで一次養生^{*2}(1~2日)、二次養生(1週間)後、篩い機で選別。

*1 造粒固化：粒状に固めること。

*2 一次養生で固化が促進、二次養生により強度が増す。

お問合せはコチラまで



事業所名：株式会社予州興業
所在地：四国中央市川之江町2529-34
TEL：0896-58-4002
FAX：0896-58-2479
<http://www.yosyu.co.jp/>

設立／昭和 42 年 11 月 資本金／4,500 万円
代表者／代表取締役 寺原 哲也 従業員数／70 名
事業内容／特定建設業・建設骨材販売・産業廃棄物処理業・内航海運業・一般貨物運送業・水産業及び水産加工業



販売・施工実績



JAガソリンスタンド造成工事
田んぼの肥料を改良して造成



インターロッキングの
路盤材に使用

公共工事：下層路盤材・歩道路盤材、ブロック原料および地盤改良材

民間工事：路盤材および地盤改良材

仕様・販売価格等

1,500 円／m³

※詳細については左記までお問い合わせください。